

# 研究テーマ: 3 大学間連携による高速ネットワークを利用した 工学教育手法の開発(1/2) (プロジェクト番号 JGN2P-A20078)

研究機関: 徳島大学工学部、熊本大学工学部

## 研究の概要:

教育研究連携を組んでいる山形大学, 群馬大学, 徳島大学, 愛媛大学, 熊本大学の間で相互にコミュニケーションを図る方法の一つとして JGN2plus を選んだ。しかし, JGN2plus を使える大学が徳島大学と熊本大学に限られたため, 両大学間の交信のみが実現している。

具体的な研究概要は, 徳島大学工学部と愛媛大学工学部との間で, 学生および教員が, JGN2plus を利用して両大学のOBなど技術者, 工学教育研究者を講師として, 最新の技術動向や工学教育に関する講演会を同時に聴講し, 討論する場を作ることである。

## 研究の目的:

徳島大学工学部および愛媛大学工学部を卒業して専門の事業で社会において活躍している技術者, 研究者に生産現場や研究現場の現状の話をしてもらうことにより, 学生の勉学への動機, 学習意欲などを高めることを目的としている。また, JGN2+ による遠隔交信を通じて両大学間のコミュニケーションを図ることももう一つの目的である。

## 研究開発実施経過:

＜研究開発項目＞徳島大学および熊本大学間の遠隔交信による講演会

平成20年度: 日時: H20 年 12 月 22 日

内容: LED 講演会

徳島大学客員教授西田信夫氏による「LEDの歴史と応用」と題する講演を, 徳島大学から熊本大学に配信した。

平成21年度: 日時: H22 年 1 月 20 日

内容: 技術講演会

広島国際学院大学の間田泰弘氏による「技術立国における普通教育の中の技術教育」と題する講演を, 徳島大学から熊本大学に配信した。

# 研究テーマ: 3 大学間連携による高速ネットワークを利用した 工学教育手法の開発(2/2) (プロジェクト番号 JGN2P-A20078)

研究機関: 徳島大学工学部、熊本大学工学部

## 研究開発成果:

当初山形大学, 群馬大学, 徳島大学, 愛媛大学, 熊本大学の 5 大学間での相互あるいは同時多元交信を希望していたが, JGN2plus を使える環境が徳島大学と熊本大学に限られたため, これら 2 大学間の交信にならざるを得なかった.

2 大学間で講演会を JGN2plus を使った同時聴講と相互の意見交換は, 他大学との交流が教室間で可能であるということを, 学生は新鮮に受け取ると共に, 音声, 映像共に美しく得られ, 臨場感のある雰囲気を作られることにも感動している.

## プロジェクトのアピールポイント

徳島大学工学部および愛媛大学工学部が招へいする知識人, 技術者の講演を JGN2plus を使って両大学で同時に共有することによって, 学生が同時聴講し, 討論するなど, 講師と学生間, あるいは学生同士のコミュニケーションを図ることができる.

普通は, 他大学の授業や講演会を聴講するという機会, また他大学の学生同士がコミュニケーションを取る機会はほとんどなく, JGN2plus を用いることによって, 遠隔地という意識なしにその場コミュニケーションができることは, 学生にとって大変魅力的である.

## プロジェクトの自己評価

### (1) 研究計画に基づき適切に進められたか

平成 20 年度と平成 21 年度に各 1 回だけ徳島大学から熊本大学への配信が行われた. 平成 22 年度には両大学からの相互の配信を計画したが, 両大学間の都合を合わせることができず, やむなく断念した.

### (2) 今後の課題(次のステップとして計画・検討している研究内容を含む)

複数大学間、例えば、現在連携して活動している5大学(徳島大学、熊本大学、山形大学、群馬大学、愛媛大学)による学生プロジェクト活動の合同報告会およびコンテストなどの実施が考えられる.